

東南アジア知財ネットワーク (SEAIPJ) 2025 年度総会 議事概要

2025 年 3 月 26 日

SEAIPJ 事務局 (JETRO バンコク事務所)

1. 開会挨拶

事務局 (JETRO バンコク事務所・内藤知的財産部長) より開会挨拶

2. 2024 年度の活動及び 2025 年活動予定 (事務局より)

- 例年同様、2024 年度も SEAIPJ メーリングリストにてニュースレターを配信。
- 2025 年度においても、各国の知財制度に関する情報共有を行うとともに、知財関連機関への訪問・意見交換等を活発に行う予定。

No.	配信日時	件名
688	2024/4/4	ベトナム知的財産法に関する政令及び通達の和訳の公開について
689	2024/4/17	「ASEAN における産業財産権の検索データベースの調査 2023」報告書の公表について
690	2024/4/17	ベトナムにおける 2023 年度の PPH 申請受付状況について
691	2024/5/13	「ラオスにおける模倣品流通実態調査報告書」の公表について
692	2024/6/5	ミャンマーにおける最初の商標公告公報の発行について
693	2024/6/10	ミャンマーにおける特許法の施行について
694	2024/7/12	タイ裁判所における訴訟前の調停サービスのご案内
695	2024/10/2	カンボジア税関における知的財産権記録システム (IPRRS) の試行開始について
696	2024/10/3	WIPO グローバル・イノベーション・インデックス (GII) 2024 公開について
697	2024/11/5	ミャンマーにおける特許出願の受付開始について
698	2024/11/6	カンボジアにおける特許年金の支払遅延のペナルティについて
699	2024/12/25	2024 年 1 月 5 日発効のラオス改正知的財産法の和訳の公開について

3. 活動報告 (※詳細は別添資料参照)

①シンガポール WG

- 今年度は全 3 回の定例ミーティングを開催。
- 主にはメンバー間での情報共有。2025 年度もメンバー間の交流と情報共有を重視。
- 日本企業からの要望のもと、シンガポール WG、JETRO シンガポール、インドネシア知財総局 (DGIP) の岡 JICA 専門家が連携して、DGIP 商標審査官等を対象とした官民合同型セミナーを実現。

②タイ WG

- 今年度は全 3 回の定例ミーティングを開催。
- 主な活動は、メンバー間での現地知財情報の共有のほか、タイ知財局 (DIP) との特許実務者会合やタイ知財政府機関との官民コンサルテーションを通じた意見交換や建議、IIPPF 事業であるタイ・エンフォースメント機関向けセミナー及び意見交換への参加等を実施。

- ・ タイにおける知財関連法の改正やミャンマー等の動向について引き続き注視したい。

③ベトナム WG

- ・ 今年度は2回の定例ミーティングを開催。
- ・ 定例ミーティング内容は、ベトナム知財庁（IP ベトナム）の小川 JICA 専門家からの現地知財情報の共有、ベトナム知財政府機関への訪問事業の事前打合せ、事務局からの最新情報の提供など。
- ・ 2025年3月11日～12日にベトナム・ハノイにて、ベトナム知財政府機関への訪問事業を実施し、IP ベトナム、ベトナム国内市場管理・開発庁（DMS）、ベトナム知財研究所（VIPRI）、最高裁判所との意見交換を行った。

4. 質疑応答、意見交換

- ・ インドネシアにおける税関登録手続の詳細や改善要望の状況、ベトナムにおける審査滞貨や登録証発行の遅延に関する最新情報や改善状況等について意見交換を行った。

5. 事務連絡

- ・ 事務局より、本総会の結果概要を作成し次第、出席者に共有した上で、JETRO の HP で公表する旨連絡があった。

(以上)